

新型コロナウイルス感染拡大に対する取組
【39（サンキュー）STAYキャンペーン】

1 趣旨

- 市民の皆さんに対し、人と人との接触を極力避け、不要不急の外出を行わないとともに、県外に在住する子どもや親戚等のゴールデンウィーク期間中の帰省を控える旨を申し合わせるよう、協力を依頼
- このとき、県外に在住する、自ら生計を立てられない学生等に対し、故郷からの思いを込めて、生活支援のための地場産品を送付

2 キャンペーン内容

(1) 市民への取組周知	(2) 学生等への給付品の支給
① 市長緊急メッセージの全戸配布 ② 広報車による街頭放送 ③ 店舗等へのポスター掲示 ④ ホームページ掲載 ⑤ SNSによる情報発信 などにより、市民の皆さんへ取組の趣旨を周知	① コメ（5キロ程度） ② ジュース ③ 地ビール ④ 地酒 ⑤ 石けん の中から希望する給付品を学生等へ支給

3 実施期間

- <キャンペーン期間> 令和2年4月24日（金）～5月6日（水）
<給付品の支給申請期間> 令和2年4月27日（月）～5月31日（日）

4 予算

- 給付品調達経費（4,000円×1,000人＝4,000千円）、事務費（500千円）
- 上記予算額を4月24日付で専決（予定）
- 財源として、市内企業からの寄付金を活用

5 給付の手続き

- 給付対象となる学生等を家族に持つ市民が、紙媒体または電子媒体で必要事項を市に申請
- 学生等が市民または市からの転出者であることを住民記録で確認
- 学生等の居住地（県外）に市長からの謝礼文と給付品を送付